

出前講座報告書

開催日	令和 3年 10月 29日 (金) 13:10 ~ 14:50
学校・学部・学科名	神戸大学工学研究市民工学科
担当教員名	工学研究科市民工学専攻 橋本 国太郎 准教授
受講生 (学年、人数)	3 年生 61 名
講師 (所属会社・氏名)	(株)横河ブリッジ 設計本部 大阪設計第一部 設計第二課 村本 裕樹・禅野 航平

(開催状況)

学部3回生61名を対象とし、『鋼橋へのアプローチ～未来の若手技術者に向けて～』と題し、講義を実施しました。

○冒頭に協会広報動画を再生。

○「鋼橋へのアプローチ」と題したテキストや3次元データを用いて講義を実施。

○講義前半に鋼橋やコンクリート橋の基本的特長及び橋梁事業の一般的な流れを説明。

後半は増加する保全事業に関して、施工動画を交えて講義を実施。講義後に理解度チェックのクイズを実施。

動画や3Dデータを織り交ぜた講義により鋼橋の構造を具体的に理解できたとのアンケート結果が多くありました。コンクリート橋とは違った魅力、面白さを発見できたといったコメントもあり、更に維持管理の重要性を感じたとの意見も寄せられ、有意義な講義でした。

コロナの影響がある中本講義を開催するにあたり、協会活動にご理解とご協力をいただきました橋本准教授に、この場をお借りしまして深く御礼申し上げます。

写真1: -

写真2: -

(備考)

オンライン形式(zoom)による講義のため講習写真はございません。

☆ 出前講座開催にあたり、開催校の関係者の皆さまに感謝申し上げます ☆